

A & Dは、自動車開発試験システムの 第2回ユーザーカンファレンスを開催いたしました。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、2019年4月19日に東京都千代田区の会場にて「第2回A & D Power Train Testing ソフトウェアユーザーカンファレンス」を開催いたしました。

A & Dはかねてより、自動車の開発研究の効率化に貢献する試験システムを多くのユーザー様にご提供し、実績を重ねてまいりました。

今般のカンファレンスは2018年4月に開催した第1回カンファレンスに続く第2回の開催で、A & Dの自動車開発試験システムの最新技術をご紹介しながら、自動車産業の明るい未来に向けての情報交換を目的に開催いたしました。

【1. カンファレンス概要】

日時：2019年4月19日（金）13:00～18:00
会場：TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原（東京都千代田区）
参加者：約30社80名様にご参加いただきました。

【2. 基調講演】

マツダ株式会社 シニアイノベーションフェローの人見光夫様に「内燃機関の将来展望」と題した基調講演をお願いいたしました。

【3. お客様による自動車開発試験システムの活用事例紹介】

3名のユーザー様に、A & Dの製品とサービスの活用事例をご紹介いただきました。

- ・ ベンチ自動運転システムにおける「ORION」の活用事例
- ・ データ収集システム「iTestLA」を使用したエンジン開発の効率化事例
- ・ A & Dのコンサルティング事業を活用した開発事例

【4. A & Dからのプレゼンテーション】

株式会社エー・アンド・デイの開発メンバーにより、下記5点などのプレゼンテーションを行いました。

- ・ 試験を自動化するソフトウェア「ORION」の新機能紹介
- ・ データ収集システム「iTestLA」の新バージョン紹介
- ・ 熱交換器の紹介
- ・ 試験装置および試験の統合管理ツール群「LabWorX」紹介
- ・ コンサルティング事業の紹介

【5. 閉会の辞】

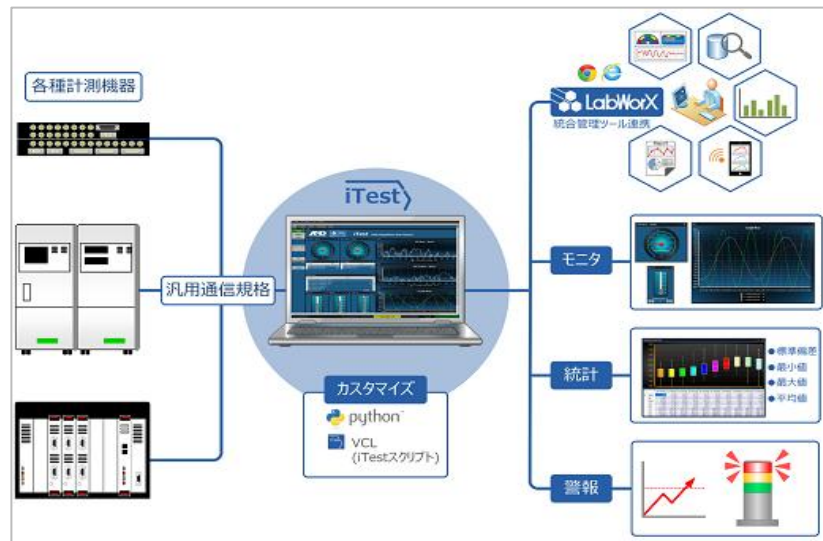
株式会社エー・アンド・デイ社外取締役の大聖泰弘早稲田大学名誉教授から、次世代車両についての考察をご披露いただきました。

【6. 写真】

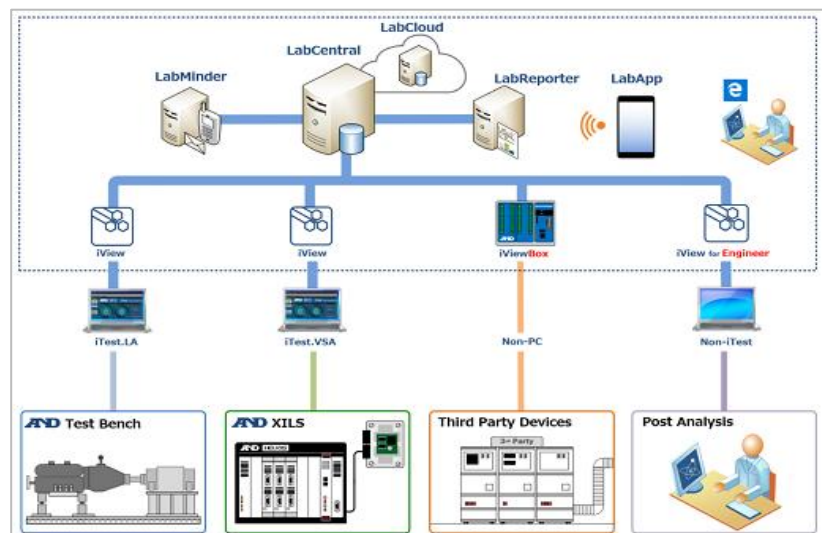
カンファレンス会場風景



データ収集システム「iTest」



統合管理ツール群「LabWorX」



A & Dは、用途に応じて各種の自動車計測・制御・シミュレーション試験装置をご用意しています。
詳しくはこちらをご覧ください。

<https://aanddtech.com/?lang=ja>

会社概要

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ
本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信
設立 : 1977年5月
資本金 : 6,388百万円
市場情報 : 東証1部 7745
事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、
工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像URL

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0425_ptt/ptt.jpg

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0425_ptt/itest.jpg

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0425_ptt/lavworx.jpg

<本件に関するお問い合わせ先>

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

TEL : 048-593-3518 営業技術部 井上 晃

(取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください)

<https://www.aandd.co.jp>